

# 令和四年度ダンスドリル秋季競技大会

## 中学校の部・高等学校の部

### 大会要項

1. **大会名称** 令和四年度ダンスドリル秋季競技大会
2. **主催** NPO(特定非営利活動法人)ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-5-20 押田ビル3F TEL : 03(3556)6080
3. **選手登録費** 選手登録(補欠登録含む)1名につき2,200円(保険料含む)  
\* 複数部門にエントリーする選手の追加登録費は不要  
\* 全国大会進出の場合は改めて参加費が必要
4. **出場資格** 中学校・高等学校及びこれに準じる学校(部活動、同好会)
5. **大会ルール** ルールブックはホームページ <http://www.dancedrilljapan.com/> (ページ右上“各種書類”)より取得すること。
6. **日程・会場**

東北地区	2022年11月2日(水) 会場：元気フィールド仙台 宮城野体育館(宮城) 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 顧問会議：10月20日(木)17時30分 18時30分 音源提出期日：10月24日(月)必着 VTR提出期日：10月27日(木)必着
甲信越地区	2022年11月4日(金) 会場：松本市総合体育館(長野) 長野県、山梨県、新潟県、富山県、石川県 顧問会議：10月25日(火)17時00分 18時00分 音源提出期日：10月26日(水)必着 VTR提出期日：10月31日(月)必着
中国・四国地区	2022年11月6日(日) 会場：善通寺市民体育館(香川) 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 顧問会議：10月26日(水)17時30分 18時30分 音源提出期日：10月27日(木)必着 VTR提出期日：10月31日(月)必着
九州地区	2022年11月12日(土) 会場：かすやドーム(福岡) 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 顧問会議：10月31日(月)17時30分 18時30分 音源提出期日：11月2日(水)必着 VTR提出期日：11月7日(月)必着

関西地区	2022年11月12日(土) 会場：東和薬品ラクタブドーム(大阪) 大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県 顧問会議：11月1日(火)17時30分 18時30分 音源提出期日：11月2日(水)必着 VTR提出期日：11月7日(月)必着
東海地区	2022年11月19日(土) 会場：名古屋市稲永スポーツセンター(愛知) 愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、福井県 顧問会議：11月9日(水)17時30分 18時30分 音源提出期日：11月10日(木)必着 VTR提出期日：11月14日(月)必着
関東地区	2022年11月22日(火) エントリー完了後に部門毎の実施日の振り分けを行う。 2022年11月23日(水祝) 会場：東京体育館(東京) 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県 顧問会議：11月10日(木)17時30分 18時30分 音源提出期日：11月11日(金)必着 VTR提出期日：11月16日(水)必着

- Ⅰ 北海道地区はVTR審査となる。
- Ⅰ 学校所在地が属する地区以外の大会へは出場することができない。
- Ⅰ 秋季競技大会参加希望の団体で、学校行事(試験、修学旅行など)で出場できない場合は後記「9.エントリーについて」“VTR審査”の項を確認すること。 VTR審査の実施は**秋季競技大会に限る**
- Ⅰ エントリー数の多い部門は出場選手人数により編成分けを行う場合がある。
- Ⅰ エントリー数の少ない部門は部門の統合を行う場合がある。
- Ⅰ 顧問会議はZoomミーティングにて行う。

## 7. 実施部門

### Ⅰ 団体

JAZZ・LYRICAL・HIP HOP(女子)・HIP HOP(男子)・HIP HOP(男女混成)・DRILL POM・SONG/POM・CHEER・NOVELTY・PROP・MILITARY・TALL FLAG・SHORT FLAG・MAJORETTE・KICK・SHOW DRILL

### Ⅰ 個人

Ms. SOLO(女子) / Mr. SOLO(男子)

## 8. Dance Drill Winter Cup 出場権の付与について

本大会の定める基準に達した団体及び個人はDance Drill Winter Cupの出場権を得る。

出場権を得た団体及び個人は期日までに改めて大会エントリーを行うこと。

すべての秋季大会終了後に追加選出団体を発表する。

各都道府県において1団体を都道府県枠として出場権を与える。

(各都道府県として通常選出で出場がなく一定の演技レベルを満たしている場合。)

**大会名称** Dance Drill Winter Cup 2023 第14回全国高等学校ダンスドリル冬季大会  
第12回全国中学校ダンスドリル冬季大会

**期 日** 2023年1月14日(土)・15日(日)

**会 場** 武蔵野の森総合スポーツプラザ 東京都調布市西町290番11

## 9. エントリーについて

### エントリーの際は必ずルールブックを確認してください。

#### I 参加同意書について

本大会要項・ルールブックをはじめ本法人の定める諸規定・ルールを確認・了承の上、学校・選手・保護者の理解の元に参加同意を得た上で本大会へエントリーすること。

大会参加にあたり選手・マネージャー・引率の保護者(成人の場合本人)が記入した“参加同意書”(ホームページ Top ページ右上“各種書類”より取得)を収集・提出すること。

参加同意書はエントリー受付完了後、速やかに事務局まで登録者全員分の原本を郵送にて提出すること。

#### I 秋季競技大会へのエントリーについて

- ◀ 1団体につき同一部門にエントリーできるのは1チームのみとする。
- ◀ Ms. SOLO (女子)部門は1学年につき3名までエントリー可。
- ◀ Mr. SOLO (男子)部門は1学年につき1名までエントリー可。
- ◀ 同一団体、同一人物の複数の部門への出場可。ただし演技順は考慮しないものとする。
- ◀ 部門ごとに出場選手以外に補欠の選手を5名以内で登録できる。
- ◀ 個人部門は団体部門に出場する選手(補欠登録選手は除く)に限る。  
個人部門のみのエントリーは認められない。

#### I エキシビション(審査対象外)について

- ◀ エキシビションは採点を行わずコメントシートへの審査員のコメント記載のみ行う。
- ◀ 演技発表のみを希望するチームはエキシビションにエントリーすることができる。
- ◀ 中学生・高校生混成チームはエキシビションでの出場となる。
- ◀ エキシビションで実施する演技は本要項「7.実施部門」内“団体”の項に記載の部門に限る。
- ◀ 競技規則は競技部門と同様とする。
  - 中学生・高校生混成チームは中学校対象の競技規則が適用される。
  - 出場人数は部門ごとの出場人数を下回っても構わないものとする。

#### I Dance Drill Winter Cup へのエントリーについて

- ◀ 秋季競技大会エントリー時点での登録選手が Dance Drill Winter Cup に登録可能な選手となる。(補欠含む)
- ◀ Dance Drill Winter Cup エントリー時に登録選手の減員は可能。また補欠登録選手との交代は可能。増員及び登録選手外との入れ替えは認められない。

#### I 怪我等での欠員・補欠との入れ替えについて

- ◀ 怪我等で出場が困難になった場合には登録選手内で入れ替えることができる。
- ◀ [椅子演技] 怪我等で通常の演技をするのが困難な場合は椅子等に腰掛けて出場することができる。
- ◀ 欠員・椅子演技及び登録選手内で出場選手の交代を希望する場合、選手受付の際に必ず申請すること。
  - \* 欠員等の有無に関わらず大会当日の選手受付時に選手受付書を提出すること。
  - \* 申請の無い変更は失格となる。

- ◀ 欠員により編成分けの下限人数を下回った場合でも秋季競技大会エントリー時の編成での出場となる。
- ◀ 欠員により最低出場人数を下回った場合、採点対象から外れエキシビジョンとなる。
- ◀ 秋季競技大会から Dance Drill Winter Cup までの間に欠員により最低出場人数を下回った場合、Dance Drill Winter Cup への出場はできない。

#### 1 秋季競技大会エントリー方法

Excel 形式のファイル「エントリーシート」に必要事項を入力の上、後記「書類送付先」にメール添付にて送信して行う。

エントリーシート受付後、大会事務局より「団体申込番号」を割り当てる受付完了メールを送信する。

登録費は受付完了メールを受信後、3営業日以内にファイル「エントリーシート」内「大会参加費」に記載の銀行口座に振り込むこと。

エントリーシート入力に関する詳細はファイル「エントリーシート」内「エントリーについて」を確認すること。

#### 1 大会エントリー受付期間

2022 年 10 月 1 日(土) ~ 10 日(月)

#### 1 VTR 審査

◀ 大会参加希望の団体で学校行事(試験、修学旅行など)の為出場できない場合は VTR 審査として参加可能。エントリーシートの【VTR 審査】の項目で「希望する」を選択すること。

エントリーシートと共に学校長名で発行の学校行事を証明する文書を添付すること。(HP 掲載・配布の年間行事予定でも可)

##### ○ VTR 審査が認められる理由

定期試験(準備に伴う部活停止期間含む)、出場(予定)選手の 3 割以上が参加する修学旅行等、体育祭文化祭等の学校行事、出場(予定)選手の 3 割以上が参加する学科特有の実習・研修等

##### ○ VTR 審査が認められない理由

英検・漢検等の任意受験の検定・テスト等、学校独自判断の県外移動自粛や大会参加自粛

◀ VTR 審査は地区大会当日に本番同様に審査を行う。

◀ 提出は映像データ(MP4 若しくは MOV 形式限定)で行うこと。DVD 等のメディア形式は不可。

USB メモリの郵送、Dropbox リンクのメール送付のどちらの提出方法であっても「選手受付提出書」を一緒に提出すること。

◀ 本要項「6.日程・会場」に記載の期日までに後記「書類送付先」に提出すること。

◀ 撮影方法は別紙「VTR 審査撮影ガイドライン」(ホームページ Top ページ右上「各種書類」より取得)を参照。

### 10.大会時の引率について

#### 1 引率・マネージャー登録

◀ 大会当日は団体ごとに 1.引率 2 名、2.マネージャー 1 名を登録・帯同することができる。

◀ 複数部門への出場であっても上記人数以上の登録はできない。

◀ 引率・マネージャーの登録はエントリー時にエントリーシートに記載する。

◀ 登録費は不要。大会当日は登録選手と行動を共にすることができる。

#### 1 1.引率について

◀ 引率は顧問教諭及び学校長が認めた外部指導員(コーチ等)を登録することができる。

- ◀ 引率責任者は顧問教諭が務めること。
- ◀ 引率登録者は別に定める大会規約に則り大会出場に関するチームの責任の一切を負う。
- ◀ 顧問・代表者会議には原則として引率登録予定者が参加すること。
- ◀ 大会当日の選手受付は引率登録者が行うこと。

1 2.マネージャーについて

- ◀ マネージャーは出場選手以外の生徒部員を登録することができる。 顧問・コーチ等生徒以外の登録不可。

11.音源及び音響係について

- 1 音楽ファイル形式のデータ(WAV、AAC、MP3に限る)
- 1 編曲されている場合でも1曲として編集すること。
- 1 ファイル名を「出場日\_地区名\_エントリーNo.\_出場部門\_学校名部名」に**変換すること**。  
例：20221102\_東北\_01\_プロップ\_ダンスドリル高校ダンスドリル部
- 1 音楽データはタイムテーブル発表後、本要項「6.日程・会場」に記載の期日までに別紙「大会使用音楽届出」(ホームページ Top ページ右上“各種書類”より取得)に必要な事項を入力の上、まとめて後記“書類送付先”まで提出すること。
- 1 提出はメール添付もしくは Dropbox リンクを利用すること。(Dropboxの利用がシステム上難しい場合) USBメモリの郵送で提出することができる。  
VTR 審査の場合も必ず提出すること。
- 1 提出後の音源の差し替えはできない。Dance Drill Winter Cup でもこの時点で提出した音源を使用するのでルールブック記載の規定や音質を含めしっかりと確認して提出すること。
- 1 音響係について
  - ◀ 引率・マネージャー登録者内で大会当日の音響係を定めること。
  - ◀ 大会当日の選手受付後に事前提出した音源に相違ないか必ず確認すること。
  - ◀ 本番演技時音響席にて音楽再生の始まりと終わりの合図を行うこと。
  - ◀ 事前提出したものと同様の予備音源を持参すること。
  - ◀ ルールブック「7.演技前、演技中の中断」(2)、(3)の申告・申請の判断をすること。

12.書類送付先

- 1 ミスダンスドリルチーム 大会事務局  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-5-20 押田ビル 3F  
TEL：03(3556)6080  
メール送付先：school@dancedrilljapan.com

13.その他

- 1 大会参加にあたっての特記事項  
下記を踏まえて大会への参加をよく検討すること。
  - ◀ 大会の開催について  
大会事務局役員及び審査員は東京を含む首都圏から大会開催地への移動となる。  
選手をはじめとした参加校関係者との接触を避ける為に導線及び待機場所等を最大限分けて大会を行う。  
また開閉会式も簡略化をして行う予定である。
  - ◀ 大会会場での更衣・メイクについて

- 大会会場の更衣室はタイムテーブル指定の時間以外利用できない。  
出場選手は極力衣装の上からジャージ等を着用した状態で来場すること。
- 会場でのメイク及びヘアメイクは禁止とする。  
複数部門に出場する場合もメイク・ヘアメイクは変更せず出場すること。  
審査項目にある「Makeup メイクアップ」は審査対象外とする。  
ただし過度なメイクは評価のマイナスになることがある。

◀ 競技実施に関して

新型コロナウイルスの感染防止の為に厚生労働省、文部科学省、スポーツ庁をはじめ各都道府県や市区町村、学校が定めたガイドラインの範疇で大会へ向けた練習を行うこと。

必ずしも難度の高さが評価につながるものではない。

以下に関して実施しても減点・ペナルティはないが感染防止を念頭に学校・選手・保護者の理解の元に実施内容を検討すること。

〈推奨しない演技内容〉

- 選手同士が接触する行為
- 選手同士が向き合う行為
- 選手同士でバトンやフラッグ、プロップ等を共有する行為

〈ルールブックに関する特記事項〉

○ SONG/POM 部門

部門規定 b)、c)に関し、実施する際に必ずしも隣とつながったまま行わなくてもよい。

○ CHEER 部門

スタンプやコールは必ずしも行わなくてもよい。

ジェネラルスポッターを付ける際は原則マスクを着用すること。

I 問い合わせ先

各種問い合わせ等はホームページの[お問合せフォーム](#)より行うこと。